

# 総合型クラブ Times

月刊総合型地域スポーツクラブ情報  
さあ、クラブへ行こう！

## 2022 No.5

しまね広域スポーツセンター発行

松江市上乃木十丁目4番2号

公益財団法人島根県スポーツ協会内

TEL 0852-60-5053

E-mail shimaneken@japan-sports.or.jp



## Event

### 親子SUP体験会

みすみスポーツクラブ(浜田市)

みすみスポーツクラブは他クラブにはない種目を特徴としている。今回の「SUP体験」も、数年前から計画的にパドルボードを買い揃え、今回、初開催に至った。「SUP」とは、サーフィンのロングボードのような大きめのボードに乗り、立った状態でパドルで漕いで水面を進んでいく今注目のウォータースポーツアクティビティである。この日の参加者は全員初心者の小学生とその保護者15名。若干、波が高く、コンディションが心配されたが、海上での指導者3名、陸上でのスタッフ3名という体制でしっかり安全を確保して行われた。最初は乗ることで精一杯だったが、後半では殆どの参加者がボードの上で立ち上がることができ、参加者は皆満足そうな様子で、「次回の開催が楽しみ。またやってみたい。」と言っていた。会長 三浦氏は、「クラブでは、三隅町の立地を生かした自然体験を行い、地域の人たちに楽しんでいただける環境をつくりたい。」とのことだった。シーズンに合わせ、焚火、スラックラインと共に、SUPも毎年の開催を検討している。





## Event

### SPORTIVO サマースクール

..... NPO 法人 SPORTIVO ひがしいずも(松江市)

毎年、小学生を対象に、夏休み中の20日間、東出雲体育館で宿題と10種類以上の多目的スポーツを体験できる事業を開催している。運動経験のない子どもにはこれからスポーツをするきっかけづくりに、スポーツ経験がある子どもには偏りが無いバランスの取れた体づくりやけがの予防になることを目的とし、スポーツを体験することができる。今年で4年目となり、毎年、定員を超える人気事業で、今年も定員80名のところ130名の申し込みがあった。今回は、島根県スポーツ協会からの指導者派遣により、クラブでは未開催スポーツである「ホッケー」を行った。コロナ禍の影響も心配されたが、小学1～6年生まで91名が集まり、ボールを打ちながらリレーをしたり、ミニゲームを行ったり、暑さに負けず夢中で動いていた。子どもたちからは「スティックを両手で持つのは難しかったけど上手になって楽しかった。」「少し怖かったけど、ボールを打つのは面白かった。」などの感想が出た。クラブとしては、引き続き、指導者派遣事業を活用し、事業の幅を広げたいとのことだった。

※島根県スポーツ協会スポーツクリニック事業活用



## Event

### ハンドボールやってみよう！

..... NPO 法人 斐川体育協会ひかわスポーツ夢クラブ(出雲市)

島根県ハンドボール協会ジュニア育成部 南口氏からの競技普及協力依頼をクラブ側が受け、クラブ主催、協会主管として開催したイベント。2030国民スポーツ大会に向け競技普及をしたいが周知手段が無いという協会の課題と、子どもたちにより多くのスポーツ体験をさせたいが指導者確保が難しいというクラブの課題が合致し開催した。当日は、幼児1名を含む小学1～5年生まで20名が参加。指導は南口氏に加えて、夏休みで帰省中の現役大学生5名が行った。大学生のデモンストレーションに始まり、遊びを交えたドリブル、パスを行い、ゲームはなかったが、丁寧に優しい大学生の指導に子どもたちは大満足した様子だった。子どもたちからは「ずっとハンドボールがしてみたかったから嬉しい」「お兄さん達が優しかったので楽しかった」、保護者からは「お盆を過ぎるとイベントが無いので、この時期のイベント開催は嬉しい」「大学生のレベルを生で見れてよかった」「異なる学年で同じことができるか申込時は不安だったが、上手く対応していただき楽しめた」などの声が聞かれ好評だった。クラブとしても、新規事業企画、経費、広報等メリットの多い事業になった。



## Event

### 夏休み子ども教室

おおの輪・和・ワークラブ(松江市)

今年、クラブが地域の子どもたちに夏休みの思い出づくりをしてあげたいとの思いから、“竹で水でっぼうを作っておぼろう！”というイベントを開催した。当日は、地元の小学生が多く参加し、竹を材料とした手作り水でっぼうを作成。水を押し出す棒に布を巻き付け、穴の開いた竹筒にちょうど入るよう布を調整するのだが、この布を巻く作業が難しい。それでも、子どもたちは地域の大人に教えてもらいながら、立派な水でっぼうを完成させた。完成後は、9人1チームでペットボトルの的を倒すゲーム対決で子どもも大人も大いに盛り上がり、楽しい真夏の日となった。また、このイベントでは、地域の中学生が受付や小学生の誘導などのボランティアを行っており、地域の人たちとの交流を通して、ふるさとを感じ思いやりを育むいい機会となった。他では学べない、地域と子どもたちを結び総合型クラブならではの事業である。



## Workshop

### コーチングスキルアップ研修会【クラブ交流イベント助成事業】

みとやスポーツクラブ(雲南市)

対象 スポーツ指導者 指導者 ゴーリースキーム代表 澤村公康

みとやスポーツクラブが中心となり、Yu-Gaku 加茂スポーツクラブ、大東町総合型スポーツクラブ、雲南市スポーツ少年団が連携し、中学校部活動の地域移行を念頭に置いた指導者のスキルアップ、指導者間のネットワークづくりを目的に研修会を開催した。講師は、Jリーグ等で指導経験のあるゴーリースキーム代表 澤村公康氏。スポ少を中心に Yu-Gaku 加茂スポーツクラブやスポーツクラブおろち（出雲市）からの指導者が集まり、グループワークを中心にコミュニケーションの重要性、取り方、キーポイントについて学んだ。参加者からは、マスクによる幼児のコミュニケーションの未発達、昔とは違う保護者・子どもへの対応、挨拶ができない子どもたちへの指導等多くの質問が出て、積極的に研修する姿勢が伺われた。今後、講習会をきっかけに、クラブ間の連携・交流が高まることを期待したい。



月刊「総合型クラブ Times」は、行政および総合型地域スポーツクラブのみなさまに、**島根県内すべての総合型クラブ情報**をご提供するものです。  
みなさまからのクラブ情報もお待ちしています！

